

名古屋大学

国際言語文化研究科

全学向け授業案内

がいこくご とくべつけんしゅう 「外国語特別研修コース」について

こくさいげん ごぶん けんきゅうか ぜんがくむ じゅぎょう がいこくご とくべつけんしゅう
国際言語文化研究科全学向け授業は「外国語特別研修コース」からなっています。
がいこくご とくべつけんしゅう えんしゅう しゅたい しょうにんずう がいこくご じゅぎょう
「外国語特別研修コース」はいわゆる演習を主体とした少人数による外国語授業です。
みな せっきょくてき じゅこう きたい
皆さんの積極的な受講を期待しています。

2012年度前期

がくぶ がくせい みな
(学部学生の皆さんへ)

「全学向け授業」として登録する場合は、本冊子に従って手続きをしてください。全学教育科目の「言語文化Ⅱ」として登録する場合は、教養教育院作成の「履修に関する注意事項」に従って教養教育院事務室にて手続きをしてください。

I. 授業科目

「授業時間割表」及び「授業要覧(シラバス)」は11ページ以降に掲載されています。受講申込手続きの前に、受講を希望する授業の「授業要覧」をよく読んでおいてください。

外国語特別研修コース

科	目	開講期間		科	目	開講期間	
		前期	後期			前期	後期
特別英語セミナー (Writing) a		○	—	ドイツ語	Level 1 a	○	—
特別英語セミナー (Writing) b		—	○	フランス語	Level 1 b	—	○
特別英語セミナー (Presentation) a		○	—	ロシア語	Level 2 a	○	—
特別英語セミナー (Presentation) b		—	○	中国語	Level 2 b	—	○
特別英語セミナー (Reading) a		○	—	スペイン語	Level 1 a	○	—
特別英語セミナー (Reading) a		—	○	朝鮮・韓国語			
特別英語セミナー (Certificate Tests) a		○	—	ポルトガル語	Level 1 b	—	○
特別英語セミナー (Certificate Tests) b		—	○	ラテン語			
特別英語セミナー (Specific Purposes) a		本年度は開講しない		古典ギリシア語	Level 1	○	—
特別英語セミナー (Specific Purposes) b		本年度は開講しない		イタリア語			
特別英語セミナー (Specific Purposes) a		本年度は開講しない		ベトナム語	Level 1	—	○
特別英語セミナー (Specific Purposes) b		本年度は開講しない		オランダ語			
特別英語セミナー (Specific Purposes) a		本年度は開講しない		アイヌ語	Level 1	—	○
特別英語セミナー (Specific Purposes) b		本年度は開講しない					

注) Level 1, 2は、この順で授業内容が高度になります。

II. 授業期間・休業日・休講日・授業時間帯

1. 授業期間

前期：2012年4月13日(金)～2012年7月24日(火)

後期：2012年10月1日(月)～2013年1月25日(金)

2. 休業日

夏期休業期間：2012年8月8日(水)～2012年9月30日(日)

冬期休業期間：2012年12月28日(金)～2013年1月7日(月)

3. 休講日

名大祭期間：2012年6月7日(木)午後～6月10日(日)

大学入試センター試験実施準備：2013年1月18日(金)(予定)

4. 定期試験期間

前期：2012年7月25日(水)～8月7日(火)

後期：2013年1月28日(月)～2月8日(金)

5. 授業時間帯

第1時限 8:45～10:15

第2時限 10:30～12:00

第3時限 13:00～14:30

第4時限 14:45～16:15

第5時限 16:30～18:00

Ⅲ. 受講対象者

受講対象者は、本学の学部学生、大学院生、研究生等及び本学職員です。

ただし、科目等履修生、聴講生は受講できません。

Ⅳ. 休講等

各授業科目の休講、教室変更、授業に関わることは、全学教育棟本館1階「全学向け授業掲示板」(7ページ配置図参照)で通知します。

Ⅴ. 成績の通知

成績評価の通知は以下のとおり行います。

1. 学部学生、大学院生、研究生等については、各部署局長あてに通知します。
2. 職員については、本人に通知します。

Ⅵ. 受講の取り下げなど

事情により学期途中で受講できなくなった場合には、各授業の「授業要覧」(11ページ～29ページ)記載事項、及び各授業担当教員の指示に従ってください。

Ⅶ. 受講申込手続き

外国語特別研修コース

特別英語セミナー

[4月19日(木)～20日(金)、23日(月)～25日(水)]から開講します。

受講手続きは、次のとおりです。

1. 受講申込カード配付場所及び申込場所
文系総合館1階 文系教務課事務室(国際言語文化研究科)窓口(8ページ配置図参照)
2. 申込期間及び時間

期間: 2012年4月12日(木)、13日(金)

時間: 9:00～12:00、13:00～17:00

*英語受講申込カードは、この期間以外には配付しません。また、受講申込は、申込期間以降は受け付けませんので注意してください。

3. 受講申込カード記入・提出について

配付するカード 黄色(4連)

受講希望者は、「受講申込カード」に必要事項を記入のうえ、申込期間中に文系教務課事務室(国際言語文化研究科)窓口へ提出してください。特に以下の①・②については、注意事項をよく読んで記入してください。提出の際には、〈本人保存用〉及び〈教員保存用〉カードを返却しますので、〈教員保存用〉カードは第1回目の授業時に授業担当教員に渡してください。また、〈本人保存用〉カードに記載してある受講受付番号により受講調整結果を掲示しますので、結果の確認には必ずそのカードを持参してください。なお、受講する授業が決定した後も、〈本人保存用〉カードは保管しておいてください。

①『TOEIC等点数』

「特別英語セミナー」の受講を希望する人は全て、TOEIC公開試験等の英語検定試験の点数を受講申請の際に記入する必要があります。TOEIC等の受験は各自で行ってください。

TOEIC等の英語検定試験の結果(点数)を確認して申請してください。なお、申請時に下記基準

を満たしていることを証明する得点証明書(有効期限は2年間)を持参してください。得点証

明書は原本を提出してください。確認・複写後、返却します。下記基準を満たしていない場合は、受付できません。

名 称	申請基準
TOEFL-ITP	527以上
TOEFL-PBT	527以上
TOEFL-CBT	197以上
TOEFL-iBT	71以上
TOEIC	663以上

※いずれの検定試験も正規の公開試験の結果のみを基準とする
(TOEFL-ITPを除く)。

②『希望するクラス』

受講したいクラスを1つ記入してください。

4. 受講調整結果の発表

受講希望者が受講可能人数を超える場合は、提出された「受講申込カード」のデータをもとに受講調整を行い、各授業の受講者を決定します(決定後の問い合わせには応じません)。
定員に限りがあるので、受講希望者が全員受講できるとは限りません。

発表日時及び発表場所

日 時： 2012年4月17日(火) 9:00～

場 所： 全学教育棟本館1階「全学向け授業」掲示板(7ページ配置図参照)

5. 第1回目の授業を無断で欠席した場合は、受講放棄とみなしますので、ご注意ください。この件に関する質問に対して、文系教務課(国際言語文化研究科)は対応しません。

6. 外国語特別研修コースの「特別英語セミナー」は、授業の種類にかかわらず、一期に一クラスしか受講できません。

英語以外の外国語

全学向け授業としては、前期授業期間の第2週〔4月20日(金)、23日(月)～26日(木)]から開講します。
受講手続きは、次のとおりです。なお、希望者が多数の場合は第1回の授業時に受講調整を行います。

1. 受講申込カード配付場所

文系総合館1階 文系教務課事務室(国際言語文化研究科) 窓口(8ページ配置図参照)

2. 配付期間及び時間

期 間：2012年4月13日(金)～26日(木)

時 間：平日 9:00～17:00

3. 配付するカード

青色(3連)

4. 受講登録手続

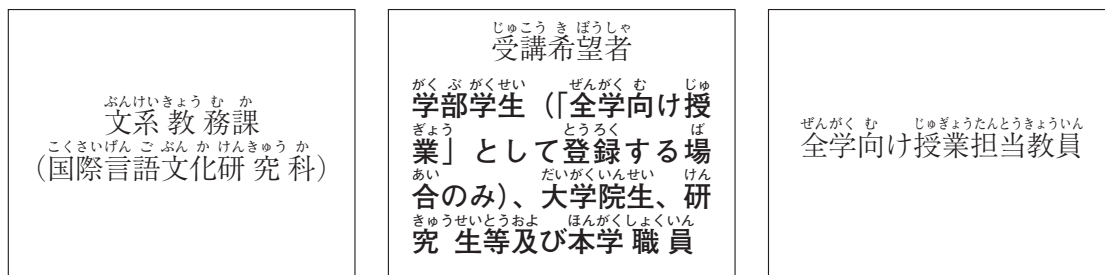
第1回目の授業時〔4月20日(金)、23日(月)～26日(木)]に受講が許可された授業科目について、「受講申込カード」のうち〈教員保存用〉カードを授業担当教員に渡し、〈事務室保存用〉カードを文系教務課事務室(国際言語文化研究科)窓口の「受講申込カード提出用ボックス」に提出してください(締切厳守)。

受講登録期間及び時間

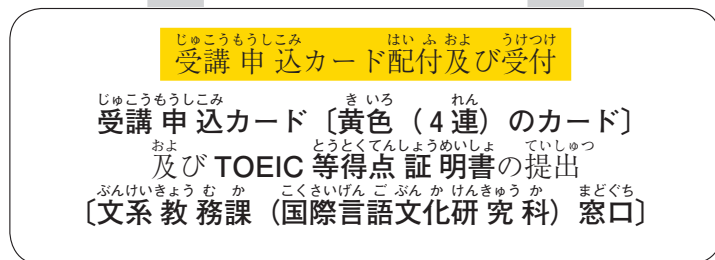
期 間：2012年4月20日(金)～4月27日(金)

時 間：平日 9:00～17:00

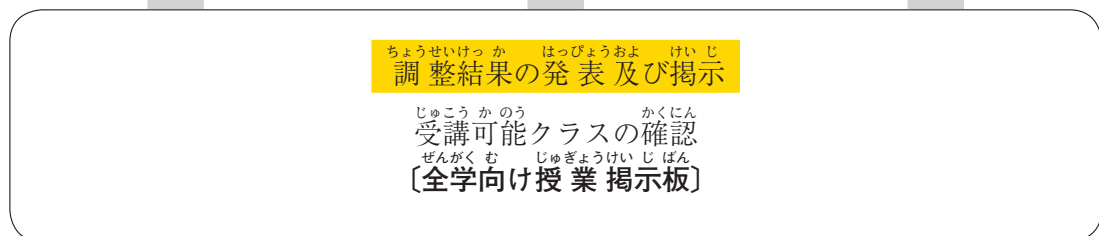
ねん ど ぜん き ぜんがく む じゅぎょう がいこく ご とくべつけんしゅう とくべつえいご
2012年度前期全学向け授業「外国語特別研修コース」特別英語セミナー
 じゅこうもうしこみ じゅぎょうじゅこう なが
受講申込から授業受講までの流れ



4月12日 (木)、
 13日 (金)
 9:00~12:00、
 13:00~17:00

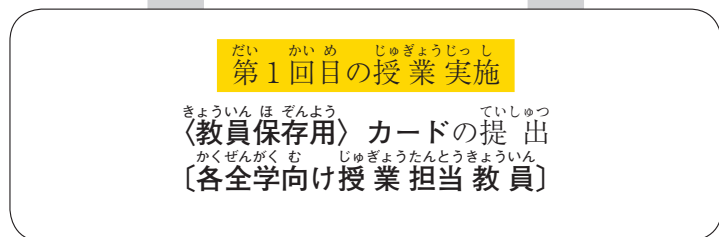


4月17日 (火)
 9:00~



じゅこうきよ か しや
受講許可者のみ

4月19日 (木) ~20日 (金)、
 23日 (月) ~25日 (水)



ねん ど ぜん き ぜんがく む じゅぎょう がいこく ご とくべつけんしゅう えいご いがい がいこくご
2012年度前期全学向け授業「外国語特別研修コース」英語以外の外国語
 じゅこうもうしこみ じゅぎょうじゅこう なが
受講申込から授業受講までの流れ

ぶんけいきょう む か
文系教務課
 こくさいげん こぶん か けんきゅう か
(国際言語文化研究科)

じゅこうきぼうしや
受講希望者
 がくぶ がくせい ぜんがく む じゅ
学部学生 (「**全学向け授**
業」として登録する場
 とうろく ば
合のみ)、**大学院生、研**
 あい だいがくいんせい けん
究生等及び本学職員

ぜんがく む じゅぎょうたんとうきょういん
全学向け授業担当教員

4月13日 (金)
 ~26日 (木)
 9:00~17:00

じゅこうもうしこみ はいふ
受講申込カードの配付
 じゅこうもうしこみ あおいろ れん うけとり
受講申込カード [青色 (3連) のカード] の受取
 ぶんけいきょう む か こくさいげん こぶん か けんきゅう か まどぐち
〔文系教務課 (国際言語文化研究科) 窓口〕

4月20日 (金)、
 23日 (月) ~
 26日 (木)

だい かいめ じゅぎょうじっし
第1回目の授業実施
 きょういん ほぞんよう ていしゅつ
〈教員保存用〉カードの提出
 かくぜんがく む じゅぎょうたんとうきょういん
〔各全学向け授業担当教員〕
 たんとうきょういん じゅこうちようせい
 ⇒担当教員による受講調整

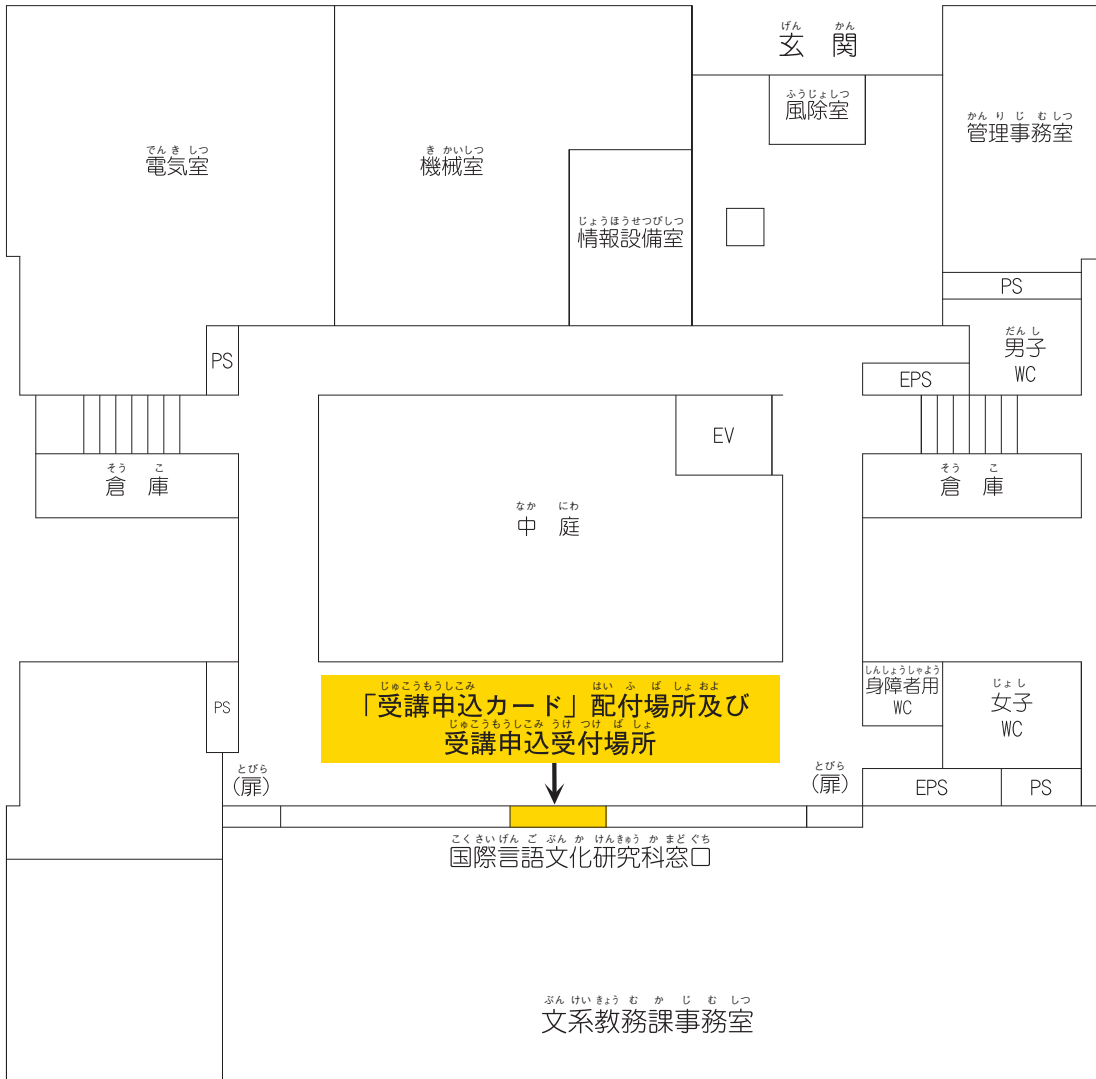
4月20日 (金)
 ~27日 (金)
 9:00~17:00

じゅこうとうろくてつづき
受講登録手続
 じ む しつ ほ ぞんよう ていしゅつ
〈事務室保存用〉カードの提出
 ぶんけいきょう む か こくさいげん こぶん か けんきゅう か
〔文系教務課 (国際言語文化研究科)
 じゅこうもうしこみ ていしゅつよう
「受講申込カード提出用ボックス」〕

ぜんがくきょういこうほんかん じょうほうぶんか がくぶ
 《全学教育棟本館（情報文化学部）》



ぶんけいそうごうかん
文系総合館 1F



(1階)



ねん ど ぜん き じゅぎょう じ かんわりひょう
 2012年度前期・授業時間割表

がいこく こ とくべつけんしゅう
 「外国語特別研修コース」

	授 業 科 目	記 号	担 当 教 員	曜 日 (時 限)	教 室	定 員	備 考
英 語	特別英語セミナー (Writing)a	A	MORITA CHUA LIANG	火 (3)	C32	20	
	特別英語セミナー (Writing)a	B	WEEKS MARK C.	火 (4)	C31	20	
	特別英語セミナー (Writing)a	C	TEO KIACHOONG	水 (3)	A16	20	
	特別英語セミナー (Presentation)a	D	MORITA CHUA LIANG	火 (2)	A26	20	
	特別英語セミナー (Presentation)a	E	TEO KIACHOONG	金 (2)	C32	20	
	特別英語セミナー (Presentation)a	F	WEEKS MARK C.	金 (4)	C40	20	
	特別英語セミナー (Reading)a	G	POTTER SIMON R.	水 (4)	S16	20	
	特別英語セミナー (Reading)a	H	HAIG EDWARD	木 (2)	A12	20	
	特別英語セミナー (Reading)a	I	NILEP CHAD D.	木 (3)	A13	20	
	特別英語セミナー (Certificate Tests)a	J	岩 城 奈 巳	火 (2)	CALL2	20	
ド イ ツ 語	ドイツ語 Level 1a		RUDE MARKUS	水 (1)	C42	20	後期(高畑)に継続
	ドイツ語 Level 2a		RUDE MARKUS	金 (3)	C12	20	後期に継続
フ ラ ン ス 語	フランス語 Level 1a		藤 村 逸 子	火 (5)	A17	20	後期に継続
	フランス語 Level 2a		BAUMERT NICOLAS	木 (5)	C30	20	後期に継続
ロ シ ア 語	ロシア語 Level 1a		郡 敏 子	火 (3)	A32	20	後期に継続
	ロシア語 Level 2a		山 崎 タチアナ	金 (4)	C22	20	後期に継続
中 国 語	中国語 Level 1a		加 納 光	水 (1)	A15	20	後期に継続
	中国語 Level 2a		劉 欣	水 (3)	A17	20	後期に継続
ス ペ イ ン 語	スペイン語 Level 1a		宮 下 克 子	水 (4)	S15	20	
	スペイン語 Level 2a		川 田 玲 子	木 (4)	C40	20	
朝 鮮 ・ 韓 国 語	朝鮮・韓国語 Level 1a		荒 井 慶 子	金 (3)	C22	20	後期に継続
	朝鮮・韓国語 Level 2a		鄭 芝 淑	金 (4)	C30	20	後期に継続
ポ ル ト ガ ル 語	ポルトガル語 Level 1a		重 松 由 美	火 (2)	A13	20	後期に継続
ラ テ ン 語	ラテン語 Level 1a		有 川 貫 太郎	水 (3)	CALL2	20	後期に継続
古 典 ギ リ シ ア 語	古典ギリシア語 Level 1a		有 川 貫 太郎	水 (4)	CALL2	20	後期に継続
オ ラ ン ダ 語	オランダ語 Level 1		小 坂 光 一	木 (2)	A11	20	
イ タ リ ア 語	イタリア語 Level 1a		A.Sciucca	水 (4)	S14	20	後期に継続
ベ ト ナ ム 語	ベトナム語 Level 1a		金 村 久 美	月 (5)	C14	20	

注) 講義室の表示について

- 「C10」(Cで始まるもの), 「CALL1」(CALL教室), 「サブラボB」: 全学教育棟本館
- 「A34」(Aで始まるもの): 全学教育棟A館
- 「S19」(Sで始まるもの): 全学教育棟本館南棟

ねんごこうき　じゅぎょうじ　かんわりひょう
2012年度後期・授業時間割表

「外国語特別研修コース」

	授 業 科 目	記 号	担 当 教 員	曜 日 (時 限)	教 室	定 員	備 考
英 語	特別英語セミナー (Writing)b	A	NILEP CHAD D.	月 (2)	A13	20	
	特別英語セミナー (Writing)b	B	TEO KIACHOONG	水 (4)	S17	20	
	特別英語セミナー (Writing)b	C	POTTER SIMON R.	木 (1)	A17	20	
	特別英語セミナー (Presentation)b	D	NILEP CHAD D.	月 (3)	C11	20	
	特別英語セミナー (Presentation)b	E	TEO KIACHOONG	水 (2)	C20	20	
	特別英語セミナー (Presentation)b	F	POTTER SIMON R.	水 (3)	C30	20	
	特別英語セミナー (Reading)b	G	MORITA CHUA LIANG	月 (4)	S13	20	
	特別英語セミナー (Reading)b	H	TEO KIACHOONG	火 (2)	A12	20	
	特別英語セミナー (Reading)b	I	TEO KIACHOONG	火 (4)	A33	20	
ド イ ツ 語	ドイツ語 Level 1b		高 畑 祐 人	火 (1)	S12	20	前期 (RUDE) から継続
	ドイツ語 Level 2b		ル ー デ マル ク ス	金 (3)	C21	20	前期から継続
フ ラ ン ス 語	フランス語 Level 1b		鶴 卷 泉 子	月 (5)	CALL4	20	前期から継続
	フランス語 Level 2b		バウメルトニコラス	月 (5)	S12	20	前期から継続
ロ シ ア 語	ロシア語 Level 1b		サヴェリエフイゴリ	火 (2)	A11	20	前期から継続
	ロシア語 Level 2b		山 崎 タチアナ	金 (4)	C21	20	前期から継続
中 国 語	中国語 Level 1b		加 納 ひかる	水 (2)	C21	20	前期から継続
	中国語 Level 2b		前 田 光 子	月 (3)	C20	20	前期から継続
ス ペ イ ン 語	スペイン語 Level 1b		A. Villalobos	水 (4)	S18	20	
	スペイン語 Level 2b		川 田 玲 子	木 (4)	A32	20	
朝 鮮 ・ 韓 国 語	朝鮮・韓国語 Level 1b		荒 井 慶 子	金 (3)	C22	20	前期から継続
	朝鮮・韓国語 Level 2b		鄭 芝 淑	金 (4)	C22	20	前期から継続
ポルトガル語	ポルトガル語 Level 1b		重 松 由 美	火 (2)	S18	20	前期から継続
ラ テ ン 語	ラテン語 Level 1b		有 川 貫 太 郎	水 (3)	CALL2	20	前期から継続
古 典 ギ リ シ ア 語	古典ギリシア語 Level 1b		有 川 貫 太 郎	水 (4)	CALL2	20	前期から継続
ア イ ヌ 語	アイヌ語 Level 1		小 坂 光 一	水 (3)	C31	20	
イ タ リ ア 語	イタリア語 Level 1b		A. Sciuca	水 (4)	S19	20	前期から継続
ベトナム語	ベトナム語 Level 1b		金 村 久 美	月 (5)	S13	20	前期から継続

注) 講義室の表示について

- 「C10」 (Cで始まるもの), 「CALL1」 (CALL教室), 「サブラボB」: 全学教育棟本館
- 「A34」 (Aで始まるもの): 全学教育棟A館
- 「S19」 (Sで始まるもの): 全学教育棟本館南棟

がいくこくごとくべつけんしゅう
(外国語特別研修コース)

授業科目	担当教員	曜日・ 時限	定員	授業内容
とくべつえいご 特別英語 セミナー (Writing) a	もりた MORITA ちゅうあ CHUA りあん LIANG	火(3)	20	<p>ほんじゅぎょうもくてき 本授業の目的およびねらい The aim of this class is to help students develop their writing skills.</p> <p>じゅぎょうないよう 授業内容 The aim of this class is to help students develop their writing skills. The Curriculum Cycle will be used in this class. The four stages of the Curriculum Cycle are: building up the field, modeling the text type, joint construction and independent writing.</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Building the field. In this stage, the aim is to make sure that students have enough background knowledge of the topic to be able to write about it. 2. Modeling the text type. In this stage, the aim is for students to become familiar with the purpose, overall structure and linguistic features of the type of text they are going to write. 3. Joint construction. Here, the instructor and students write a text together, so that students can see how the text is written. 4. Independent writing. At this stage, students write their own text. <p>せいせきひょうかほうほう 成績評価方法 Participation.</p>
とくべつえいご 特別英語 セミナー (Writing) a	ういーくす WEEKS まーく MARK C.	火(4)	20	<p>ほんじゅぎょうもくてき 本授業の目的およびねらい This course provides an opportunity to develop clear thinking and communication skills through the benefits of smaller group interaction and individualized feedback. The emphasis is on writing in English, but the course aims to pursue this in a way that will be useful for writing in any language and to general expression of your ideas.</p> <p>りしゅうじょうけんかんれんかもくどう 履修条件・関連する科目等 Just check that you meet standard university requirements for taking this kind of course.</p> <p>じゅぎょうないよう 授業内容 All lessons involve informal discussion in small groups and as a class of various general themes and specific issues relating to clear writing and general communication. Short reading passages and even video will be used as models of communication to help us develop our own form and style. Content relating to writing is based on the basic principles of clear, effective communication. Specific issues we will discuss include: understanding your audience/readers; discovering your controlling idea; building strong, logical structure for your idea; using evidence to support your idea; making complex ideas easy to understand; the importance of enjoying writing. Various group and individual activities will be used to deepen and clarify our understanding of the best ways to present information. Of course, some writing exercises will be done in class and sometimes at home to provide experience and individualized feedback on your writing style and accuracy. You may choose themes for your writing freely.</p> <p>せいせきひょうかほうほう 成績評価方法 Participation 60%; Short writing 20%; Term Paper 20%</p> <p>きょうかしょ 教科書 Nil. All materials provided by instructor.</p> <p>さんこうしょ 参考書 A dictionary</p> <p>ちゅういじこうかいじょうけつせきばあいけつせきひょうかりしゅうとさ 注意事項 5回以上欠席をした場合、「欠席」の評価がつく。履修取り下げ制度は採用しない。</p> <p>じゅこうしゃ 受講者へのメッセージ Although writing is often done alone, it is a form of communication, a type of interaction. Keeping that in mind, let's work together to make our communication clear, effective and even enjoyable. I will help you individually with advice, feedback and support to suit your needs.</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 時間	定員	授業内容
とくべつえいご 特別英語 セミナー (Writing) a	ていお TEO きやちよん KIACHOONG	水(3)	20	<p>ほんじゆぎよう もくてき 本授業の目的およびねらい The aim of this class is to help students develop their writing skills, including writing in formal academic contexts, as well as argumentative strategies.</p> <p>りしゅうじようけん かんれん か もくどう 履修条件・関連する科目等 Be sure to comply with all university requirements.</p> <p>じゆぎようないよう 授業内容 We will discuss the basic guidelines for writing proper topic sentences, formulating supporting sentences, and also, drafting a proper paragraph with sound argumentative logic. Students will prepare presentations or debates based on class reading, respond appropriately to other students' presentations, and engage in discussions.</p> <p>せいせきひょうかほうほう 成績評価方法 Participation, attendance, presentations and a final short report</p> <p>さんこうしょ 参考書 None are required, but an English dictionary may be useful.</p>
とくべつえいご 特別英語 セミナー (Presentation) a	もりた MORITA ちゅあ CHUA りあん LIANG	火(2)	20	<p>ほんじゆぎよう もくてき 本授業の目的およびねらい The aim of this class is to help students develop their presentation skills.</p> <p>じゆぎようないよう 授業内容 The aim of this class is to help students develop their presentation skills. We will discuss the basic guidelines for designing a presentation and the delivery of the presentation. In addition, communicative competence is emphasised in this class. Communicative competence is what a speaker needs to know to be able to communicate correctly and appropriately. The following three aspects of communicative competence are particularly relevant:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Linguistic competence, which means that the forms, inflections and sequences used to express the message are grammatically correctly. 2. Sociolinguistic competence, which means that the expression of the message is appropriate in terms of the person being addressed and the overall circumstances and purpose of communication. 3. Discourse competence, which means that the selection, sequence and arrangement of words and structures are clear and effective means of expressing the intended message. <p>せいせきひょうかほうほう 成績評価方法 Participation.</p>
とくべつえいご 特別英語 セミナー (Presentation) a	ていお TEO きやちよん KIACHOONG	金(2)	20	<p>ほんじゆぎよう もくてき 本授業の目的およびねらい The aim of this class is to help students develop their presentation skills, including speaking and presenting in formal academic contexts, as well as discussion strategies.</p> <p>りしゅうじようけん かんれん か もくどう 履修条件・関連する科目等 Be sure to comply with all university requirements.</p> <p>じゆぎようないよう 授業内容 We will discuss the basic guidelines for designing a presentation and delivering the presentation. Students will prepare presentations or debates based on class reading or outside interests, respond appropriately to other students' presentations, and engage in discussions.</p> <p>せいせきひょうかほうほう 成績評価方法 Participation, attendance, preparation, and presentations</p> <p>きょうかしよ 教科書 Mark Powell, Presenting in English: How to Give Successful Presentations(Updated Edition Heinle ELT)</p> <p>さんこうしょ 参考書 None are required, but an English dictionary may be useful.</p>

授業科目 じゆぎょう かもく	担当教員 たんとう きょういん	曜日・ しじげん 時限	定員 ていいん	授業内容 じゆぎょう ないよう
<p>とくべつえいご 特別英語 セミナー (Presentation) a</p>	<p>ういーくす WEEKS まーく MARK C.</p>	<p>金(4)</p>	<p>20</p>	<p>ほんじゆぎょう もくてき 本授業の目的およびねらい The main aim of this course is to give participants an opportunity to develop skills for international communication. While presentations are the core element, general discussion and informal conversation skills are practiced regularly throughout the course. Special attention will be given to communicating in the clearest way. It is hoped that through the classes participants will become more able and more confident in communicating their ideas and in participating in international exchange.</p> <p>りしゅうじようけん かんれん かもくどう 履修条件・関連する科目等 Just make sure you meet the standard entry requirements for this kind of course.</p> <p>じゆぎょうないよう 授業内容 Classes are conducted in an informal atmosphere. While brief presentations are given by the instructor on certain themes relating to presentations and other issues, the stress is on free and active student participation. To that end, we will be seated in groups with different partners from week to week to maximize English communication opportunities. Various general themes are discussed during classes, but the course will also contain discussion and practice around the following issues related to presentations(with the possibility of changes to suit needs, desires and progress). The real purposes of international communication, including conferences Preliminary planning for international communication and presentations Clear presentation structure and vocabulary Delivery: voice, body language Timing Incorporating research references effectively Using presentation software Effectively, confidently dealing with the Q and A exchange At midsemester and near the end of semester, students will be asked to give presentations on any topic of their choice.</p> <p>せいせきひょうかほうほう 成績評価方法 Participation (50%) First presentation (20%) Second presentation (30%)</p> <p>きょうかしょ 教科書 Nil. All materials provided by instructor.</p> <p>さんこうしょ えい わ わえい じてん 参考書 英和・和英辞典</p> <p>じゆこうしゃ 受講者へのメッセージ International communication, including presentations, is naturally important these days. This doesn't mean that it must be nothing but stressful. Communicating your ideas, or just talking with people, across the world is not a test-it's an opportunity, and can be an enjoyable one. I hope this course can help us to think and act that way.</p>
<p>とくべつえいご 特別英語 セミナー (Reading) a</p>	<p>ぼったー POTTER さいもん SIMON R.</p>	<p>水(4)</p>	<p>20</p>	<p>ほんじゆぎょう もくてき 本授業の目的およびねらい The aim of this class is to help students develop their reading skills.</p> <p>りしゅうじようけん かんれん かもくどう 履修条件・関連する科目等 Other than what the university requires (e.g. a TOEFL score at or beyond a certain level), the ability and willingness to attempt thoughtful readings in English.</p>

授業科目 じゆぎょうかもく	担当教員 たんとうきょういん	曜日・ 時間 ようび じげん	定員 ていいん	授業内容 じゆぎょうないよう
<p>とくべつえいご 特別英語 セミナー (Reading) a</p>	<p>ぼったー POTTER さいもん SIMON R.</p>	<p>水(4)</p>	<p>20</p>	<p>授業内容 The course will provide some philosophical perspectives as well as different written intellectual genres. It is anticipated that six sessions will cover a monograph about consciousness and an interview about it, three sessions will focus on an essay which answers a question which arose in the interview, and the remaining sessions could be devoted to explanations, discussion, or even examinations. Each of the nine specified sessions will have two main parts - writing an essay about the assigned reading (no books, mechanical devices, etc. will be allowed), and completing a worksheet with questions and such like about the reading material (books etc. will be allowed) - and any remaining time can be devoted to explanations, questions and answers, and such like. Because of the content and philosophical rigidity of the readings, please be advised that concentration and contemplation will be valuable assets. That said, benefits from taking the course are likely to include using and retaining high-level vocabulary, understanding the value of high-quality grammar, becoming exposed to the use of reason and logic, and getting a high from the narcotic of intellectual experience.</p> <p>成績評価方法 Grades will be determined by summing the scores from the weekly projects, with the essays accounting for 33 % and the worksheets for 67% .</p> <p>教科書 A packet with the reading materials will be made available during the first and second class meetings; it is expected to cost less than 2001 yen according to the purchasing power of the yen in December 2011.</p> <p>参考書 At least one dictionary for working in the English language would be useful.</p> <p>注意事項 Be prepared to try something intellectual.</p>
<p>とくべつえいご 特別英語 セミナー (Reading) a</p>	<p>へいぐ HAIG えどわーど EDWARD</p>	<p>木(2)</p>	<p>20</p>	<p>本授業の目的およびねらい The overall purpose of this advanced level reading course is to develop students' academic and professional English reading skills and help them gain self-confidence in reading challenging and interesting texts. Specifically, the course aims to teach students how to read more skillfully though the use of an extensive reading approach. Through this course, students will have a chance to share with each other ideas and information about books which they themselves have read and in which they are genuinely interested.</p> <p>授業内容 In this course, students will take it in turns to give short (approximately 10 minute) oral slide-based presentations in English on books that they have read and any particular difficulties they encountered in reading them. The aim of the course is to break away from dependence on textbooks or simulated communication organized by the teacher and move instead towards genuine communication organized by the students themselves. Accordingly, students will not be obliged to talk about particular books but will be free to speak about any books that interests them and which they feel will interest their classmates. However, given that this is an advanced class, it is hoped that students will choose to give at least one presentation about a book related to their academic or professional interests.</p>

授業科目 じゅぎょう かもく	担当教員 たんとう きょういん	曜日・ 時間 ようび じげん	定員 ていいん	授業内容 じゅぎょう ないよう
<p>とくべつえいご 特別英語 セミナー (Reading) a</p>	<p>へいぐ HAIG えどわーど EDWARD</p>	<p>木(2)</p>	<p>20</p>	<p>Students will be expected to give either two or three presentations, depending on the number of participants who take the course. Students must prepare their presentations carefully and be able to give their presentation based on notes and slides rather than simply reading from a script. On the other hand, they will not be expected to memorize their presentations. While each student is giving his or her presentation, the other students will take notes, either in English or Japanese. After each presentation there will be a follow-up question and answer session in English and the teacher will provide the presenter with a detailed feedback report on his or her overall performance and give advice on how to improve their reading skills.</p> <p>せいせきひょうかほうほう 成績評価方法 For this course the grade will be based on the class-based activities (specifically: presentations about books that students have read 80%, note-taking 10%, participation 5%) and attendance 5%.</p> <p>きょうかしょ 教科書 None. However, students will be responsible for producing handouts for their own presentations.</p> <p>ちゅういじこう 注意事項 5回以上 授業を欠席した場合は「欠席」とする。履修取り下げ制度を採用しない。</p> <p>じゅこうしゃ 受講者へのメッセージ Always expect the unexpected!</p>
<p>とくべつえいご 特別英語 セミナー (Reading) a</p>	<p>ないれつぷ NILEP ちゃど CHAD D.</p>	<p>木(3)</p>	<p>20</p>	<p>ほんじゅぎょう もくてき 本授業の目的およびねらい The aim of this class is to help students develop their reading skills by reading both short fiction and essays.</p> <p>りしゅうじょうけん かんれん か もくどう 履修条件・関連する科目等 Be sure to comply with all university requirements.</p> <p>じゅぎょうないよう 授業内容 We will practice reading a variety of authentic materials. This includes short stories by English-speaking authors and newspaper articles on politics, economics, and society written in English for English speakers.</p> <p>Class is structured around discussions. Each week you will read some material before coming to class. In class, you will discuss this material with other members of the class, offering your reactions and understandings.</p> <p>Course readings alternate between non-fiction essays and short fictional stories.</p> <p>せいせきひょうかほうほう 成績評価方法 Grades are based on participation and attendance, in-class discussion, and completing a reading journal.</p> <p>さんこうしょ 参考書 None are required, but an English dictionary may be useful.</p> <p>じゅこうしゃ 受講者へのメッセージ A password-protected web site will be announced at the first class meeting. A detailed schedule, assignments, and course readings will be included on that web site.</p>
<p>とくべつえいご 特別英語 セミナー (Certificate Tests) a</p>	<p>いわき なみ 岩城 奈巳</p>	<p>火(2)</p>	<p>20</p>	<p>ほんじゅぎょう もくてき 本授業の目的およびねらい ほんじゅぎょう りゅうがく め ざ がくせい たいしゅう じゅけん じゅんぴ おこな 本授業は、留学を目指す学生を対象に、TOEFL 受験の準備を行う。</p> <p>りしゅうじょうけん かんれん か もくどう 履修条件・関連する科目等 英語に対する意欲。TOEFL-iBT で71点、(CBT: 197、PBT / ITP: 530) TOEIC: 672点、英検準1級以上のスコア保持者。</p> <p>じゅぎょうないよう 授業内容 TOEFL には、リーディング、リスニング、スピーキング、ライティングと4セクションがあるが、この講義では、主にライティングを中心にこなす。課題は毎回提出、時間内に解答、その後解説をする。本講義では、グループワーク、ペアワークを中心に行い、クラス内全員で協力し合い、共に学んでいくスタイルをとる。</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 時限	定員	授業内容
特別英語 セミナー (Certificate Tests) a	岩城 奈巳	火(2)	20	<p>成績評価方法 出席、授業態度を重視する。毎回の簡単なテスト、グループワーク、提出物と試験結果を合わせた総合評価をおこなう。</p> <p>教科書 随時プリント配布またはウェブ使用する。</p> <p>参考書 随時紹介する。</p> <p>注意事項 遅刻厳禁。欠席3回で単位放棄とみなす。</p> <p>受講者へのメッセージ この授業は留学を目指す学生を対象としています。個々の目標に向かってがんばって取り組んで下さい。また、一人で机にむかって黙々と与えられた課題に取り組むことは自分の時間に出来るので、ディスカッション、ペアワークを取り入れ、本試験の準備に取り組んでいきます。</p>
ドイツ語 Level 1a	RUDE MARKUS	水(1)	20	<p>本授業の目的およびねらい 基本的なドイツ語会話能力の習得。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自然なイントネーションと速度で話す能力の習得 2. 音楽によって新しい言葉を学ぶ（ドイツの歌、ドイツのポップス） 3. 基本的な語彙及び表現の習得 <p>さらにドイツ語、ドイツ文化、ヨーロッパ文化への興味を深める。</p> <p>履修条件・関連する科目等 授業は、毎回ペア練習（口頭練習）を中心に進めていく。</p> <p>授業内容 「Ich bin Ausländer. (私は外国人です。）」、「Wie heißt das auf Deutsch? (これはドイツ語で何と言うの?)」、「Wo haben Sie Deutsch gelernt? (どこでドイツ語を勉強したの?)」、「Ich heiße Paul Klee. (パウル・クレーと申します。）」、「Was ist Ihr Lieblingsessen? (好きな食べ物は何か?)」、などの歌と会話によって、ドイツ語のイントネーション、リズム、発音の基礎を学習する。</p> <p>その他：言語だけでなく、色々な文化のトピックについても学びます。〈自主学习、芸術（Bauhaus など）、ドイツの映画（DVD）を借りることも出来ます。〉</p> <p>成績評価方法 小テスト、宿題：70%。筆記テストまたはスピーキングテスト：20%。ファイル：10%。合計：100%。ボーナス：10%まで（映画のレポート）</p> <p>教科書 授業用のプリント及びMP3ファイルを配布します。A4のファイルホルダーを準備してください。</p> <p>参考書 授業時に追って指示する。</p> <p>注意事項 初日はかならず出席して下さい。出席は80%以上必要です。欠席の場合、自分でペアの相手にプリントを頼み、次のテストについて相談して下さい。</p> <p>受講者へのメッセージ Mit jeder neuen Sprache wird man ein neuer Mensch. 新しい言語を知ることは新しい人間になる事である。</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 日時	定員	授業内容
ドイツ語 Level 2a	一人で RUDE まるくす MARKUS	金(3)	20	<p>ほんじゅぎょう もくてき 本授業の目的およびねらい</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 読む、聞く、話す、書くの言語能力を高める 2. ドイツ圏の生活と文化の知識を深める 3. グループワークで自立学習の力を身につける <p>じゅぎょうないよう 授業内容 Die Themen der Klasse im Sommersemester und im Wintersemester sind verschieden, bauen aber nicht aufeinander auf. Darum können Sie diese Klasse entweder nur im Sommersemester, oder nur im Wintersemester, oder aber im Sommer- und Wintersemester belegen.</p> <p>ぜんき こうき れんぞく 前期と後期は連続ではありません。だからこの授業は前期か後期あるいは前期と後期を受けることができます。</p> <p>ぜんき あつか ぶん か しやかい つぎ 前期に扱う文化と社会テーマは次のとおりです。</p> <p>4月：Europa, Europa (ヨーロッパ、ヨーロッパ) 5月：Musik (音楽) 6月：Mail und Handy (電子メールと携帯) 7月：Einkaufen und Studium (買い物と学習)</p> <p>せいせきひょうかほうほう しゅっせきてん かだい じゅぎょう かつどう せつきよくてき 成績評価方法 出席点、ミニテスト、課題、授業での活動(積極的なグループワークと発言など)</p> <p>きょうかしょ 教科書 『Kennzeichen de junior (CD付き)』 Ute Schmidt, Mechthild Duppel-Takayama, 三石祐子、和泉雅人 著者(三修社)。</p> <p>さんこうしょ 参考書 授業時に追って指示する。</p> <p>ちゅういじこう しょにち しゅっせき くだ しゅっせき いじょうひつよう 注意事項 初日はかならず出席して下さい。出席は80%以上必要です。</p> <p>じゅこうしゃ 受講者へのメッセージ Und jedem Anfang wohnt ein Zauber inne, der uns beschützt und der uns hilft zu leben. およそ事の初めには不思議な力が宿っている。それがわれわれを守り、生きるよすがとなる。</p>
フランス語 Level 1a	ふじむら 藤村 逸子	火(5)	20	<p>ほんじゅぎょう もくてき 本授業の目的およびねらい</p> <p>フランス語の基礎的な文法知識を獲得しつつ、それと同時に初歩的な運用能力も修得することを目指す。また、フランス語圏の社会と文化について、基礎的な知識を与える。</p> <p>りしゅうじょうけん かんれん かもくどう 履修条件・関連する科目等</p> <p>あら ほんじゅぎょう がくせい 新たにフランス語を始める学生のためのクラス。</p> <p>じゅぎょうないよう 授業内容 文法、読解、文化、コミュニケーションの四つの要素を豊かに取り入れた総合的な教材を使い、週一度の授業で一年間かけてフランス語の基礎を修得する。後期月曜5限の授業に接続する。週一コマのクラスであるが、この授業にきちんとついてきて、教科書を使って自習すれば、一年後にはフランス語の文章を読んだり、フランス語会話がそこそこできたりするまでになる。文法項目は1年次の終わりに、初級文法を修了する。</p> <p>せいせきひょうかほうほう へいじょうてん ひつき しけん 成績評価方法 平常点と筆記試験。</p> <p>きょうかしょ 教科書 『新 cd フランス語文法』 大木 充他著、朝日出版社</p> <p>さんこうしょ 参考書 授業中に指示する。</p> <p>ちゅういじこう ていじん めい 注意事項 定員は20名。</p> <p>じゅこうしゃ 受講者へのメッセージ いっしょ がんばりましょう！</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 日時	定員	授業内容
フランス語 Level 2a	ぼーめーる BAUMERT に NICOLAS	木(5)	20	<p>ほんじゆぎよう もくてき 本授業の目的およびねらい 今まで学習したフランス語を実際を使って、会話・作文などの練習をする。フランス語圏の社会・文化についての知識を獲得できるようにする。</p> <p>じゆぎようないよう 授業内容 授業は、今まで習ったフランス語を基礎として、様々なテーマを用いて聞き取り、読み書きなどを練習します。テーマは、フランス地方の郷土料理について、フランス語圏(ケベック、ベルギー、スイス)の歴史や文化についてです。授業では、各グループでテーマを決めてフランス語で簡単な発表やディスカッションもします。</p> <p>せいせきひようかほうほう 成績評価方法 授業参加度20% 宿題/発表40% 試験40%</p> <p>きょうかしょ 教科書 プリント</p> <p>さんこうしょ 参考書 授業の中で、適宜指示をする。</p>
ロシア語 Level 1a	こおり 郡 とし 敏 子	火(3)	20	<p>ほんじゆぎよう もくてき 本授業の目的およびねらい ロシア語の基礎を学ぶための科目である。バランスよくロシア語を学べるよう、基礎文法の学習だけでなく日常会話の練習や平易な文章の講読も行う。併せて、文化・風俗・歴史・社会事情など背景知識を学習することによりロシア語世界の諸相を理解し、国際的視野の涵養を図る一歩とする。目標は「ロシア語に触れる」である。</p> <p>じゆぎようないよう 授業内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 「この人は誰ですか?」: 所有代名詞(誰それの) など 「知ってますか?」: 動詞の現在変化など 「ノートは机の中です」: 名詞の前置格(場所の表現) など 「私は東京から来ました」: 国籍・出身地の表現など 「すみません、入っていいですか?」「今日は試験です」: 動詞過去形など 「ロシア語はおもしろい」: 形容詞の性数変化など 「頭は何のためにあるのでしょうか?」: 身体を表わす語彙など 「ご兄弟はいらっしゃいますか?」: 所有の表現など 「今私は東京にいます」: 手紙の表現など 「紅茶とコーヒーどちらですか?」: 名詞の対格など 「どこにいたの?」「これはおいくらですか?」: 買い物、食事の表現 「お店はどこでしょうか?」: 運動の表現(歩いて行く) 「あしたは私は出張です」: 動詞の未来形など 「5時に会いましょう」: 曜日、数字 「私はあさってロシアへ行きます」: 運動の表現(乗り物で行く) <p>せいせきひようかほうほう 成績評価方法 普段の授業での取り組みぐあい(50%)と定期試験(50%)で評価する。試験・課題への取り組み・講義出欠など総合的な学習状況により判断する。</p> <p>きょうかしょ 教科書 米重文樹、ピョートル・トマルキン「話すロシア語入門」白水社</p> <p>さんこうしょ 参考書 辞書は『博友社ロシア語辞典』『研究社露和辞典』『岩波ロシア語辞典』のうちから一冊を購入してください。文法については、随時次のものを参照してください:佐藤純一『NHK新ロシア語入門[CDブック]』日本放送出版協会。</p> <p>ちゆういじこう 注意事項 毎回の予習をきちんとこなし、授業での口頭練習に積極的に取り組んでください。楽しみながら着実にロシア語を身につけましょう。</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 時限	定員	授業内容
中国語 Level 1a	加納 光	水(1)	20	<p>具体的な授業内容は以下の通りである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 中国語概説 発音 (1) 単母音、声調 ほか 発音 (2) 複母音、鼻母 ほか 発音 (3) 子音、ピンイン表記の規則 ほか 発音 (4) 儿化、変調 ほか 挨拶表現のいろいろ、声調の組み合わせ ほか 指示詞、人称代名詞 ほか 動詞述語文、語気助詞 ほか 形容詞述語文、程度副詞 ほか 所有表現、存在表現 ほか 時刻と時間表現、近接未来の表現 ほか まとめ・復習 <p>成績評価方法 平常点〔出欠席、授業態度〕(50%)と期末試験(50%)による。</p> <p>教科書 『ようこそ、中国語の世界へ』加納光・白木通・成戸浩嗣(白帝社)</p> <p>参考書 必要に応じて授業で紹介する。</p> <p>受講者へのメッセージ 授業上の注意</p> <ul style="list-style-type: none"> 日々の予習・復習を欠かさずに、楽しく学んでください。 発音の練習に多くの時間をかけてください。
中国語 Level 2a	劉 欣	水(3)	20	<p>本授業の目的およびねらい</p> <p>この授業はかなり高度な聴解力と口頭表現力など特定の運用能力にしばって行われ、受講者の専門的要請にも対応できる高度な実践的運用能力の養成を目指す。学習意欲が旺盛でなければ授業についていくことはできない。目標は「中国語を活かす」である。</p> <p>履修条件・関連する科目等</p> <p>中国語または中国に対して興味を持ち、且つ学習意欲が旺盛であること。中国語の初級(発音・文法事項等)を習得していること。</p> <p>授業内容 この授業は中国語の初級文法をすでに習得した学生を対象とし、「習う中国語から使う中国語」を指向する。さらに高度な文法的知識を得ると同時に、生の中国語に実践的に対応できるような運用能力を養成する。したがって、口頭表現力、聴解力を養成するため、できるだけ中国語を使うようにしたい。言語文化科目Ⅰ、中国語 Level 1に引き続き、さらに中国語世界の理解を深めていきたい。</p> <p>成績評価方法 原則として学期末試験(70%)及び平常点(30%)による。</p> <p>授業時における教員のアナウンスに十分注意すること。履修取り下げは認めない。</p> <p>教科書 随時、プリント教材を配布する。</p> <p>参考書 必要に応じて授業で紹介する。</p> <p>受講者へのメッセージ 授業上の注意</p> <ul style="list-style-type: none"> 最初の授業でガイダンスを行います。 参考書についてはガイダンスで説明します。 高度な聴解力、口頭表現力の養成を目指すので、中国語の基礎的な力が身に付いていること、積極的に授業に参加することが受講の条件です。

授業科目 <small>じゅぎょう かもく</small>	担当教員 <small>たんとう きょういん</small>	曜日・ 時限 <small>ようび げん</small>	定員 <small>ていいん</small>	授業内容 <small>じゅぎょう ないよう</small>
スペイン語 Level 1a	みや した かつ こ 宮下 克子	水(4)	20	<p> <small>ほんじゅぎょう もくてき</small> 本授業の目的およびねらい <small>ご さんおくにん い じょう ひとびと はな げん こ こくさい</small> スペイン語は三億人以上の人々によって話されている言語であり、国際 <small>か いちじる ごんにち しやかい ぶたい かつやく きたい みな</small> 化著しい今日の社会を舞台にめざましい活躍が期待される皆さんにとつ <small>て、これを習得することは大変に有益なことと思われる。本授業において</small> <small>は、スペイン語の基礎文法を学ぶと共に、日常生活や旅行等に必要簡単な</small> <small>な会話の身につけるべく、様々な教材を用いて多角的に学習を進める。テ</small> <small>キストおよび映像による教材はスペイン及びラテンアメリカ諸国に関する</small> <small>情報</small>を豊富に含むものであり、その雰囲気、文化、歴史等に対する学 習 <small>者</small>の興味を喚起することは間違いない。 </p> <p> <small>りしゅうじょうけん かんれん か もくどう</small> 履修条件・関連する科目等 <small>とく</small> 特にありません。初心者<small>しよしんしや</small>を基本的<small>きほんてき</small>に対象<small>たいしやう</small>としますが、かつて<small>まな</small>学んだこと <small>があるがあらためてもう一度スペイン語を学びたいという人も歓迎する。</small> </p> <p> <small>じゅぎょうないよう</small> 授業内容 <small>だい か</small> 第1課：スペイン語の文字と発音。アクセント。あいさつ。名前<small>なまえ</small>の尋ね方、 <small>こた</small> 答え方。 <small>だい か</small> 第2課：名詞<small>めいし</small>の性<small>せい</small>、数<small>かず</small>。数詞<small>すうし</small>。形容詞<small>けいようし</small>。冠詞<small>かんし</small>。コーヒーなど、飲み物<small>の もの</small>の注文<small>ちゅうもん</small>。 <small>だい か</small> 第3課：主格<small>しゅかく</small>人称代名詞<small>にんしやうだいめいし</small>。動詞<small>どうし</small>の規則活用<small>きそくかつよう</small>。否定文<small>ひていぶん</small>・疑問文<small>ぎもんぶん</small>。一般動詞<small>いっぱんどうし</small>を <small>もち</small>用いた文章<small>ぶんしょう</small>の構成<small>こうせい</small>。住んでいる場所<small>ばしょ</small>の尋ね方、答え方。何を勉強<small>べんきやう</small>し <small>ているか</small>尋ね、答える。 <small>だい か</small> 第4課：hacer, ver, salir など不規則動詞<small>ふそくどうし</small>の活用<small>かつよう</small>。hacer を用い、何を<small>なに</small>するか、 <small>しゅうまつ</small>週末<small>しゅうまつ</small>をどうやって<small>す</small>過ごすか尋ねる。 <small>だい か</small> 第5課：ser 動詞<small>どうし</small>の活用<small>かつよう</small>と用法<small>ようほう</small>。さまざまな形容詞<small>けいようし</small>を用いた表現<small>めいげん</small>。出身<small>しゅしん</small>の尋 <small>ね方</small>、答え方。 <small>だい か</small> 第6課：ser を用いた時間<small>じかん</small>の表現<small>ひげん</small>。日付<small>ひつけ</small>の言い方<small>い</small>。指示形容詞<small>しじけいようし</small>。数詞<small>すうし</small>。時間 <small>の</small>尋ね方、答え方。誕生<small>たんじやうび</small>日を尋ねる。 <small>だい か</small> 第7課：estar 動詞<small>どうし</small>の活用<small>かつよう</small>と用法<small>ようほう</small>。hay を用いた存在文<small>そんざいぶん</small>。hay と estar の相 <small>い</small>違<small>ちが</small>い。場所<small>ばしょ</small>を尋ねる。状態<small>じやうたい</small>を尋ねる。 <small>だい か</small> 第8課：querer 動詞<small>どうし</small>の活用<small>かつよう</small>と用法<small>ようほう</small>。何が<small>なに</small>ほしいか、尋ねる。何を<small>なに</small>したいか、 <small>だす</small>尋ねる。何<small>なに</small>になりたいか、尋ねる。 </p> <p> <small>せいせきひやうかほうほう</small> 成績評価方法 1. 出席状況<small>しゅつせきじやうきやう</small> (30%) 2. 学習<small>がくしゅう</small>に向かう姿勢<small>む しせい</small> (10%) <small>ていしゅつぶつ しけん</small> 3. 提出物<small>ていしゅつぶつ</small>と試験<small>しけん</small> (60%) 履修取り下げ制度<small>りしゅうとりさげせいど</small>を使用する。 </p> <p> <small>きやうかしよ</small> 教科書 ¡Hola! ¿Qué tal? 朝日出版社 辻本千栄子著 <small>さんこうしやう</small> 参考書 辞書：例えば『現代スペイン語辞典』白水社など。授業時<small>じゅぎょうじ</small>にプ <small>りんと</small>リント等を配布する。 </p> <p> <small>ちゅういじこう</small> 注意事項 辞書<small>じしょ</small>に関しては、上記<small>じやうき</small>の『現代スペイン語辞典』に限るもので <small>はな</small>はない。スペイン語<small>がくしゅう</small>を学習<small>しる</small>する上での各々<small>おのおの</small>の意図<small>い と</small>に応じて、あるいはこの <small>そ</small>に沿って<small>えら</small>選んでください。 </p> <p> <small>じゅこうしや</small> 受講者へのメッセージ <small>じゅぎょうじ</small> *授業時<small>じしょ</small>には辞書<small>けいたい</small>を携帯<small>ねつ</small>し、熱意<small>も</small>を持って学習<small>がくしゅう</small>に臨む<small>のぞ</small>ことを期待<small>きたい</small>する。 <small>は</small>スペイン語<small>の</small>読み方は、所謂<small>にほんじん</small>ローマ字読み<small>にほんじん</small>であり、日本人<small>に</small>にとってはさ <small>ほど</small>難<small>むず</small>かしいものではない。特別<small>とくべつ</small>な読み方は、ほんの数種類<small>すうしゆるい</small>に過ぎない。また <small>は</small>あまり発音<small>はつおん</small>を気にしなくとも、ネイティブ<small>ネイティブ</small>の人々<small>ひとびと</small>に理解<small>り</small>してもらえる。 <small>そ</small>ういった意味<small>いみ</small>では、我々<small>われわれ</small>にとって比較<small>ひかく</small>的<small>てき</small>近<small>ちか</small>づき易<small>やす</small>い言語<small>げんご</small>と言えよう。主 <small>し</small>語<small>ご</small>を省<small>はぶ</small>くことができ、語順<small>ごじゆん</small>にも柔軟<small>じゆうなんせい</small>性<small>せい</small>がある。名詞<small>めいし</small>に性<small>せい</small>があること、形容 <small>し</small>詞<small>ご</small>が後置<small>ごち</small>されることなどは、英語<small>えいご</small>と異<small>ちが</small>なっている。また表現<small>ひやうげん</small>する際<small>さい</small>の発想 <small>に</small>おいては、英語<small>えいご</small>に比べると、より日本語<small>にほんご</small>に近い<small>ちか</small>いように思う。 </p>

授業科目	担当教員	曜日・ 時限	定員	授業内容
スペイン語 Level 1a	みや した かつ 宮下 克子	水(4)	20	<p>スペインは世界遺産の多い国として知られている。イスラム支配の影響もあり、ヨーロッパの中でも際立って個性的な文化を育んできた。造形に優れた民族であり、殊に近代においてはピカソ、ダリ、ミロといった優れた芸術家を輩出している。建築家ガウディも、また、彼が設計し今も建築途上の大聖堂「サグラダ・ファミリア」も大変に有名である。音楽の分野でもグラナドスやタレガといった作曲家、イエベス、セゴビアといった世界的な演奏家を生んできた。絵画、音楽、建築に興味を持つ人々にとっては興味の尽きない国であろう。サッカーファンは、リアル・マドリードやバルサの国として親しみを感ずるはずである。また、アルモドバル、アメンバルといった新しい感性を持った監督による映画作品も世界の注目を集めている。</p> <p>ラテンアメリカ諸国は、成熟途上の国特有の魅力に満ちた社会を有している。そこには神秘的な自然と、日本に住む我々の想像を超える現実が存在している。その経済・政治に興味を抱く人は多いであろう。音楽、文学といった文化の面でも、多様な展開を見せている。スペイン語を学ぶことは、こうした魅力的なスペインやラテンアメリカ世界に近づく確かな一歩となるはずである。</p>
スペイン語 Level 2a	かわ た れい 川田 玲子	木(4)	20	<p>本授業の目的およびねらい 一年次又はスペイン語 Level 1 で身につけたスペイン語の知識をもとに、スペイン語力のさらなる向上を目指す。</p> <p>履修条件・関連する科目等 第Ⅰ・Ⅱ期のスペイン語1・2・3・4またはスペイン語 Level 1a・1bの授業を終えている、もしくはそれに相応する基礎知識を有すること。</p> <p>授業内容 この授業では初級文法知識を有する参加者を対象に中級文法の学習と会話練習および講読をおこなう。 文法事項の説明に関しては動詞の過去時制（点過去と線過去、過去完了）と未来時制（未来、過去未来、未来完了、過去未来完了）および接続法現在時制・過去時制を中心に毎回30分程説明する予定であるが、受講者の状況をみて柔軟に対応をする。 残りの時間で会話・講読といった実践力を高める練習をおこなう。毎回</p> <p>の講義で</p> <ol style="list-style-type: none"> 日常生活に関する簡単な Lectura や Dialogo を読む。 表現コーナーを設け、テーマに関連するスペイン語特有の表現を学ぶ。 Lectura や Dialogo のテーマに関して質疑応答をする。会話練習は2～4人のグループ形式でおこなう。 <p>参加者は適宜配布される Lectura や Dialogo を読んでくること。 なお、毎回最後に簡単な作文を書く。</p> <p>成績評価方法 出席、授業への積極的な参加、随時おこなう理解状況確認小テスト、定期試験（70%）など総合的に評価する。</p> <p>教科書 教官が必要資料を予め配付する。</p> <p>参考書 寿里順平著『スペイン語の表現』東洋書店、寿里順平著『応用スペイン語文法』東洋書店、高橋覚二著『スペイン語表現ハンドブック』白水社、高橋覚二著『基礎スペイン語便覧』評論社、宮本博司著『スペイン語分類単語集』大学書林、山田義郎監修『中級スペイン語文法』白水社</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 時限	定員	授業内容
スペイン語 Level 2a	かわ た れい こ 川田 玲子	木(4)	20	<p>ちゆういじこう まいかいせい わ じてん じさん 注意事項 毎回西和辞典を持参すること。</p> <p>じゆうしや 受講者へのメッセージ 「スペイン語を学ぼうと思った理由は何ですか」と学生に聞かれることがある。私の場合は、ちょっとしたきっかけからスペイン語圏の文化を知りたいと思うようになり、メキシコの大学院入学を決意したのである。当然のことながら、スペイン語の読み書きが充分にできなければ話にならなかった。スペイン語を学ぶにあたり「この表現は英語と違う」「日本語ならばこういう表現になる」などと考える余裕がなく、とにかく文の内容を理解し実際に使うという方法をとった。それが最も手取り早い学習方法であった。日常会話のなかで子供が言語を覚えていくように、相手が使った表現を繰り返す。新聞や本で目にした表現をそのまま使うなどした。それが幸いしたのか、ずいぶんナチュラルなスペイン語表現を身につけることができたようだ。</p> <p>日本ではスペイン語と接する機会があまりない。そこでお勧めするのが映画鑑賞である。スペインはじめ、ラテンアメリカ諸国で製作された評価の高い映画がたくさんある。一度覗いてみてはどうだろう。実際にスペイン語を聞く事ができるし、さらにスペイン語圏の社会や文化、独特の考え方など多くのことを学ぶことができる。その他、日本映画のスペイン語字幕版や吹き替え版を見るのも面白い。日本語とスペイン語の表現の違いがよくわかる。こちらは日本では手に入らないと思うので、私の方に申し出ていただきたい。その他、スペイン語版漫画「トムとジェリー」などもあるので、読みたい方は申し出るように。</p> <p>¡Disfrutemos en la clase!</p>
ちょうせん かんこくご 朝鮮・ 韓国語 Level 1a	あら い けい こ 荒井 慶子	金(3)	20	<p>ほんじゆうご もくてき 本授業の目的およびねらい ちょうせん かんこくご はじめ まな じゆうせい たいしやう いっかん じゆうけいかく もと 朝鮮・韓国語を初めて学ぶ受講生を対象に、一貫した授業計画に基づいて朝鮮・韓国語に関する基礎知識と運用力を養成する科目である。「読む」「書く」「聞く」「話す」の四技能をバランスよく総合的に身につけることを目指す。TAの協力が得られれば「生きた朝鮮・韓国語」に触れながら学習を進める。また、朝鮮・韓国語世界が身近になるよう、視聴覚メディアなどを通じて文化・風俗・歴史・社会事情等についても学び、国際的視野を涵養する一歩とする。目標は「朝鮮・韓国語に親しむ」である。</p> <p>りしゅうじゆうけん かんれん か もくどう 履修条件・関連する科目等 ちょうせん かんこくご りしゅう のぞ 朝鮮・韓国語 Level 1b まで履修することが望ましい。</p> <p>じゆうごうないよう がつき かん じゆうごう よてい つぎ とお 授業内容 1学期間の授業予定は次の通りである。</p> <p>だい ぶ 第1部 「ハングルの文字と発音」第1課～第5課 も じ はつおん き そ がくしゆう ちょうせん かんこくも じ 文字と発音の基礎を学習する。ハングル(朝鮮・韓国文字)の構成を理解し、確実にかつ美しく書けるようにする。また、ハングルの正書法の基本を学習する。ハングルは基本的には音標文字であるが、正しく読むためにはいくつかの音韻規則を習得する必要がある。それらの規則のうち連音化、有声化、鼻音化、濃音化、激音化、流音化など基本的なものを着実にマスターする。</p> <p>だい ぶ 第2部 「文法と会話」第1課～第9課 ぜんき がくしゆう も じ おんぼう じゆう つぎ 前期に学習する主な文法事項は次のようなものである。 基本的な文型、文種(平叙文・疑問文)、文体(ハムニダ体・ヘヨ体)、数詞(漢数詞・固有数詞)、基本的な助詞、基本的な接続語尾、日常的な決まり文句</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 日時	定員	授業内容
朝鮮・ 韓国語 Level 1a	荒井 慶子	金(3)	20	<p>毎時間1課分を学習する。授業の冒頭で復習のための10分程度の小テストを行う。また、必要に応じて宿題、レポートを課すことがある。</p> <p>成績評価方法 出欠確認を兼ねて毎時間行う小テスト (30%)、期末試験の成績 (70%)。</p> <p>教科書 『本気で学ぶ韓国語』 チョ・ヒ Chol 著 (ベレ出版)</p> <p>参考書 必要なものは授業中に指示する。</p>
朝鮮・ 韓国語 Level 2a	鄭 芝 淑	金(4)	20	<p>本授業の目的およびねらい 朝鮮・韓国語の初級文法をすでに習得した学生を対象とし「習う朝鮮・韓国語から使う朝鮮・韓国語」を指向する科目である。さらに高度な文法的知識を得ると同時に、生の朝鮮・韓国語に実践的に対応できるような運用能力を養成する。したがって、口頭表現力、聴解力を養成するための授業ではできるだけ朝鮮・韓国語を用いる。</p> <p>また、言語文化Ⅰあるいは朝鮮・韓国語 Level 1に引き続き、さらに朝鮮・韓国語世界の理解を深める。目標は「朝鮮・韓国語を活かす」である。</p> <p>履修条件・関連する科目等 言語文化Ⅰあるいは朝鮮・韓国語 Level 1の履修した者を対象とするが、相応の力があればこれらを履修していなくても構わない。ただし、受講申請時に担当教員に相談すること。</p> <p>授業内容 この授業では朝鮮・韓国語 Level 1あるいは言文Ⅰの学習を通じて得た文法的知識に基づく口頭表現力および聴解力の養成を目指す。授業はできるだけ韓国語を用いて行い、「習うより慣れよ」の原則に従って学習する。発音や文法にこだわらずに、今持っている知識を駆使して言いたいことを表現する姿勢と能力を養う。また、対話の相手が誰であるかに応じた異なる文体の表現を使えるようにする。</p> <p>前期の授業では、教科書の LESSON 10までを学習する。原則として毎時間1課分を学習する。教科書は場面・テーマ別に構成されている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 美容院 2 紹介 3 タクシー 4 郵便局 5 銀行 6 映画 7 お土産 8 遊園地 9 休暇 10 病院 <p>成績評価方法 出席状況を含む平常点 (30%)、期末試験の成績 (70%)</p> <p>教科書 『日本人のための easy Korean 2』 韓国語教育文化院著 (国書刊行会)</p> <p>参考書 必要な物は授業中に指示する。</p> <p>注意事項 日韓辞典を必ず用意すること。</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 時間	定員	授業内容
ポルトガル語 Level 1a	しげまつ よしみ 重松 由美	火(2)	20	<p>ほんじゅぎょう もくてき 本授業の目的 およびねらい 本授業は、初めてポルトガル語を習う人だけでなく、あらためて基礎から学び直したい人も対象としている。授業の目的は、ブラジルポルトガル語の発音及び基礎的な文法事項を学び、基礎的な会話力を身に付けることである。受講者の関心に応じてブラジルの文化や生活習慣の紹介、在日ブラジル人に関する情報も提供していきたい。</p> <p>りしゅうじょうけん かんれん か もくどう 履修条件・関連する科目等 特になし（院生及び教職員も受講の対象とする）。</p> <p>じゅぎょうないよう 授業内容 ポルトガル語 Level 1の授業は、基本的にはテキストに基づいて進めていくが、DVDやインターネットなどの映像も用いる予定である。ブラジルポルトガル語の基礎的な文法事項を徹底的に習得できるように、特に口頭での練習問題を繰り返し行い、基礎的な会話力を身に付けていく。また、身の回りにあるポルトガル語（公共施設やスーパーなどでの標記など）を通して在日ブラジル人の状況を紹介していきたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アルファベット、発音 2. 人称代名詞と動詞 ser の使い方 3. ser de の使い方 4. 名詞の性と数、冠詞 5. por favor の使い方 6. 疑問詞 quanto の使い方 7. 動詞 estar の使い方 8. 動詞 ter の使い方 9. 「E + 形容詞 + 動詞の原形」の使い方 10. 疑問詞 onde の使い方 11. 規則活用動詞 12. その他の疑問詞 13. 動詞 ir の活用 14. 交通手段の表し方 15. 定期試験 <p>せいせきひょうかほうほう りしゅうと さ せいど さいよう じゅぎょう さんかたいど ていき 成績評価方法 履修取り下げ制度を採用する。授業への参加態度と定期試験の結果で総合的に判定される。</p> <p>きょうかしょ はまおきわむちよ はな 教科書 浜岡 究 著『ゼロから話せるブラジル・ポルトガル語』（三修社） 練習問題のプリントを配布します。</p> <p>さんこうしょ ぼにち にっぼ じしよ ひつよう 参考書 葡日・日葡辞書が必要である。</p> <p>さんこう げんだい こ じてんかいていぼん いげかみみね お ほかへん はくすいしゃ 参考：『現代ポルトガル語辞典改訂版』池上岑夫他編、白水社。 『デイリー日葡英・葡日英辞典』三省堂編 修所。</p> <p>ちゅういじこう かだい かならず やって くること。じゅぎょうご がくしゅう かしょ おんどく 注意事項 課題は必ずやってくる。授業後、学習した箇所を音読すること。理解できない点は、授業中に積極的に質問してください。</p> <p>じゅぎょうしゃ じん い 受講者へのメッセージ ブラジル人ティーチング・アシスタントと生きたポルトガル語を話しましょう。</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 時限	定員	授業内容
ラテン語 Level 1a	ありかわかんたろう 有川貫太郎	水(3)	20	<p>ほんじゆぎょう もくてき 本授業の目的およびねらい ラテン語をなるべく現代の外国語のように学ぶ、というのがこの授業のコンセプトである。古典語の学習はかなりの量の語形変化の習得を伴うが、日常使われる言葉として学んでいくことによってその負担をあまり意識せず息長く続けることをめざす。この教材の全体は、ローマ時代にタイムスリップして「生きた」言葉としてラテン語を学び、最終的にはヴェルギリウスなどの作品の原典に至る構成になっている。この授業はラテン語学習のその長いプロセスへの導入をめざす。ラテン語を学ぶことは、文系理系を問わず、西欧文明の基底に触れる機会になるだろう。</p> <p>りしゅうじようけん かんれん か もくどう 履修条件・関連する科目等 関心のある人は自由に参加してください。ただし、参加した以上は休まないことが大切です。</p> <p>じゆぎょうないようきょうざい こ だいい ぶたい しょうにん 授業内容 教材は、古代のポンペイを舞台にしている。商人カエキリウス(実在した人物で、ポンペイに行けば今でもその家の跡を見ることができるとその家族(妻、息子、使用人など)が登場し、彼らの生活と市民たちの日常が紹介されていく。時あたかも紀元79年、やがてヴェスヴィオス火山が爆発して・・・</p> <p>教材全体はユニット1から5までであり、ユニット5では文学作品の原典を扱っているが、この授業では前後期2学期ではじめの第1冊、ユニット1を終了する予定である。学習内容にあわせてローマ時代の文化や社会が多くの写真とともに紹介されている。ラテン語の背景となっている古代ローマ社会にいつそう興味をおぼえることだろう。</p> <p>なお、文法書も併用し、文法の概略を説明しながら進める。</p> <p>せいせきひょうほう きまつしけん しゅつせき 成績評価方法 期末試験60%、出席40%。</p> <p>きょうかしょ 教科書 1) Cambridge Latin Course. Unit 1 (North American Edition) 2) 中山恒夫「標準ラテン文法」(白水社)</p> <p>さんこうしょ じしよ じゆきょうしやうかい 参考書 辞書などは授業で紹介する。</p> <p>ちゅういじこう きょうざい げんそく かくじ こうにゅう くだ ほうほう 注意事項 教材1)は原則として各自ネットで購入して下さい。方法については、授業で紹介します。必ず North American edition を購入すること。</p> <p>じゆこうしゃ はじ いじょう とちゅう な だ ひ 受講者へのメッセージ 始めた以上は途中で投げ出すことなく、いつの日か自分の力でユニット5まで進んで、ヴェルギリウスの「アエネーイス」を読んでください。</p>
こてん 古典ギリシア語 Level 1a	ありかわかんたろう 有川貫太郎	水(4)	20	<p>ほんじゆぎょう もくてき 本授業の目的およびねらい 古典ギリシア語を現代の外国語のように学ぶ、というのがこの授業のコンセプトである。使用する主教材もそのような方針で作られている。古典作品を巧みにアレンジしたストーリーを読みながら、さながら古代ギリシアにタイムスリップしたかのように当時の生きた言葉を学ぶように工夫されている。教材は次第に原典の要素が多くなり、最終章はホメロスの「オデュッセイア」の教節である。この授業はそこに至る長い道のりの導入になることを願っている。</p> <p>りしゅうじようけん かんれん か もくどう 履修条件・関連する科目等 関心のある人は自由に参加してください。参加した以上は授業を休まない決意が必要です。</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 時限	定員	授業内容
古典ギリシア語 Level 1a	有川貫太郎	水(4)	20	<p>授業内容 やさしい対話とナレーションからなる教材 Reading Greek によってギリシア語の実際にくわしく学ぶ。また文法書によってギリシア語の構造を学ぶ。黒海から荷物をのせた船が今アテネの港ピレウスに入ろうとしている。途中から吟遊詩人も乗りこんできた。遠くには女神アテネ像が燦然と輝くアクロポリスの丘も望まれる。その船上のシーンからこの教材は始まる。「こちらに来てごらん、アクロポリスがなんときれいだろう。」教材には朗読 CD もあるので、耳からも「生きた」古典ギリシア語に触れることができる。</p> <p>成績評価方法 期末試験60%、出席40%。</p> <p>教科書 1) Reading Greek: Text and Vocabulary. Second edition. Cambridge. 2) 田中美知太郎「ギリシア語文法」(岩波書店)</p> <p>参考書 同じシリーズで Reading Greek: Grammar and Exercises.</p> <p>注意事項 教材1)の編者はJoint Association of Classical Teachers。原則として各自ネットで購入して下さい。方法については、授業で紹介します。必ず second edition を購入すること。</p> <p>受講者へのメッセージ ギリシア文明はヨーロッパ文化の基底のひとつで、その重要性は改めて述べるまでもない。私達の日常語にもギリシア語由来の語が意外に多くみられる。一般的なものでは「ロジック(ロゴス)」「パトス」、またこの「シラバス」も。パソコン関連では「ディスク」、「アイコン」、「メガ」など。また新約聖書は当時の世界語であったギリシア語で書かれている。ギリシア語の学習は文系理系を問わず、欧米の学問や文化の源流を知る上で有用なものになるだろう。</p>
オランダ語 Level 1	小坂 光一	木(2)	20	<p>本授業の目的およびねらい なるべく多くの言語に触れていただくことを目的としている。</p> <p>履修条件・関連する科目等 もっぱら口頭練習をするので、毎回出席できることが履修の条件となる。</p> <p>授業内容 オランダ語は英語とドイツ語の中間のような言語である。従って、英語かドイツ語のできる人にとっては極めて学びやすい言語である。両方知っていればなお学びやすい。すなわち、語彙に関して言えば英語とかなり似ている。フランス語的な単語も散見される。文法の面ではドイツ語とよく似ている。ほとんど同じと言っていいくらいである。ただし、発音は独特である。だから、一番むずかしいのは発音かもしれない。この授業ではオランダ語会話入門とでもいべき授業をし、オランダ語会話への導入を図りたい。</p> <p>授業の進行は以下の通りである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 単語ごとの練習 2. センテンスごとの練習(初めはコンマごとに区切って練習する) 3. スピードをある程度守った練習 4. 文法事項を扱った練習 5. プリントを使った、かなり自然な会話テキストの練習 6. 期末近くになって、なお時間余裕がある場合はプリントを使って総合練習をする。 <p>予習は特に必要としない。ほとんどを授業中に解決するという心構えを持って欲しい。</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 時限	定員	授業内容
オランダ語 Level 1	小坂 光一	木(2)	20	<p>成績評価方法 授業に対する平常の貢献度 (30%)、授業中の積極性 (40%)、普段の口頭表現のできばえ (30%)。ただ参加するだけでは良い評価は得られない。履修取り下げ制度を採用する。</p> <p>教科書 『ニューエクスプレス オランダ語』(白水社) 及びプリント教材</p> <p>参考書 『オランダ語辞典』(講談社) 授業のためには必要ありません。</p> <p>注意事項 授業に来たり来なかったりする人、授業中にただ聞いているだけの人は絶対にお断りします。</p> <p>受講者へのメッセージ 外国語というのは完璧をめざしたら使えないようになりません。間違いを恐れずに思い切ってオランダ語を口にする練習をしましょう。母語でない以上完璧になるはずがないと思って練習してください。予習は通常は必要ありません。むしろ復習に重点を置いて下さい。</p>
イタリア語 Level 1a	A. Sciucca	水(4)	20	<p>本授業の目的およびねらい 旅行、留学などでイタリア滞在を考える学生に基本的な会話表現を習得してもらうとともに、イタリア理解の入り口を提供することをねらいとする。具体的には、空港、ホテル、買物などの場所において自分の要求を伝えるのに必要な表現を自在に用い、それに対して予測される返答を確実に理解することをはじめ、最終的には、様々な場面におけるイタリア人の思考・行動の特性を感じ取るための言語的な基盤を作ることを目指す。</p> <p>授業内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. インTRODクシヨン、アルファベットおよび数詞 2. 名詞 (男性・女性) とその活用 3. 冠詞 (不定冠詞・定冠詞) 4. 形容詞 (第一種形容詞・第二種形容詞) 5. 動詞 (are / ere / ire 動詞) と直説法現在形 6. 動詞 (are / ere / ire 動詞) と直説法現在形 (不規則動詞) 7. 前置詞 8. 直接代名詞 9. 再帰動詞 (are / ere / ire) の直説法現在形 (規則動詞) 10. 過去分詞 (規則動詞・不規則動詞) と近過去 (are / ere / ire) 11. 他動詞と自動詞 <p>* 随時、映画やTV番組の中から会話を抜粋し、生きたイタリア語表現に触れるとともに、イタリア人の価値観や志向、行動様式などについて考える機会を与える。</p> <p>* 中間期にミニテストを実施する。</p> <p>成績評価方法 期末テスト60%、中間ミニテスト20%、出席状況・履修態度20%、5回以上欠席したもの、期末テストを受験しなかったものは「欠席」とする。</p> <p>教科書 Loredana Chiappini & Nuccia De Filippo 著 “Un giorno in Italia” vol.1 (L’italiano per stranieri: Bonacci editore)</p> <p>参考書 必要に応じて授業で紹介する。</p> <p>注意事項 イタリアは深い歴史と文化を持った国です。表層的なイタリア理解に終わらぬためにも、熱意を持って授業に取り組んで下さい。</p>

授業科目	担当教員	曜日・ 日時	定員	授業内容
ベトナム語 Level 1a	かなむら 金村 久美	月(5)	20	<p>ほんじゆぎょう もくてき 本授業の目的およびねらい</p> <p>ベトナムは、近年めざましい発展を遂げる新興国の一つに数えられています。日本と距離的に近く、文化的にも似た部分があり、日本人にとってますます身近な国になってきています。みなさんの中には、これからベトナムに旅行したり、ベトナムについて研究をしたり、あるいはベトナムで仕事をするようになる方もいるかもしれません。</p> <p>この授業は、ベトナム語を通してベトナムを知り、親しく感じてもらえるようになることを目的とします。入門ですので、学習経験は不要です。課題も多くなく、楽しめる授業にしたいと思います。好奇心や興味に従って、気楽に受講してみてください。</p> <p>じゆぎょうないよう 授業内容 がくしゅうないよう 学習内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) テキスト「日本人のためのベトナム語の発音レベル1」に従い、表記と発音の基本的なルールを学びます。 2) ベトナムを旅行する上で最低限必要なことばの知識（挨拶、数字、交通手段の利用、買い物など）を学び、会話の実践練習をします。 3) ベトナムの魅力を知るための歴史、各地方の特徴、文化を紹介します。 <p>じゆぎょうほうしん 授業方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通じやすい発音の習得を目指し、発音の学習に一定の時間を割きます。 ・文法の学習は最小限にとどめ、実用的な聞き取り・会話スキルを中心に教えます。 ・ベトナム人と実際に話し合う機会を設け、学んだことを実践します。 ・ベトナム紹介においては、受講生の興味関心に対応し、主体的な学びを支援します。 <p>なお、留学生、職員の受講を歓迎します。</p> <p>また、授業内容は、受講する学生からの希望により調整します。</p> <p>せいせきひょうかほうほう 成績評価方法 試験を実施します。試験の内容は、授業での学習内容の復習です。成績評価は、出席50%、試験50%を予定しています。</p> <p>きょうかしょ 教科書 発音のテキストはクラスで配布します。その他に教科書は使用しません。</p> <p>さんこうしょ 参考書 辞書・参考書に代わるものとして、次の図書を手元に置くことを推奨します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・池田浩明（2006）「旅の指さし会話帳11ベトナム（ベトナム語）第二版」（情報センター出版局） ・「地球の歩き方ベトナム」（ダイヤモンド社） <p>ちゅういじぎょう 注意事項 受講生参加型の授業とします。クラス内で動き、考え、話し合うことを楽しんでください。</p> <p>ただし、授業に出席・参加しない学生は、合格点を取れないと思いますので、注意して下さい。</p> <p>じゆぎょうしや 受講者へのメッセージ 学内にいるベトナム人留学生にも参加してもらいたいと思います。</p> <p>りゅうがくせい 留学生の友達を作りたいと思っている方は、ぜひどうぞ。</p>